



ギガンチウム

2025

7

No.709



第60回通常総代会

JAふくみつ

ファースト

第60回通常総代会
水田収益力強化ビジョン
青年部だより(石黒)
女性部だより(太美山)



JA福光
ホームページ



う米蔵
LINE



宮農情報
メールマガジン

第60回 通常総代会



池村幸市議長



山本一男総代連絡協議会長



幅田浩司代表理事組合長

令和6年度 うまい米づくり運動推進優良生産組合



最優秀賞
祖谷生産組合(広瀬館)



優秀賞
梅野生産組合(山田)



奨励賞
香城寺生産組合(西太美)

総代会の附議事項

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 第59年度事業報告及び剰余金処分案承認の件 |
| 第2号議案 | 定款一部変更の件 |
| 第3号議案 | 信用事業規程一部変更の件 |
| 第4号議案 | 会計監査人選任の件 |
| 第5号議案 | 第60年度事業計画設定の件 |
| 第6号議案 | 第60年度賦課金の額、賦課方法、徴収時期及び徴収方法決定の件 |
| 第7号議案 | 固定資産の取得・修繕に関する件 |
| 第8号議案 | 中長期計画設定の件 |
| 第9号議案 | 第60年度における理事の報酬に関する件 |
| 第10号議案 | 第60年度における監事の報酬に関する件 |
| 特別決議 | 安心して暮らせる地域社会をめざす取組みに関する特別決議 |

総代会の記録

総代会の種類	第60回通常総代会		
召集年月日	令和7年5月8日		
開催公告年月日	令和7年5月8日		
開催日	令和7年5月24日		
開催場所	福光中央会館 5階大ホール		
組織する者の数			526名
出席総代数	本人出席	255名	
	書面議決出席	181名	
総代以外の正組合員数並びに准組合員数			14名
議長	池村 幸市	(吉 江)	
議事録署名人	高瀬 行雄	(東太美)	
	水口 新一	(北山田)	
議決権行使書集計立会人	清水 哲也	(石 黒)	
	中屋 登	(西太美)	
	立野 正	(山 田)	
書記	湯浅 健		
	山本 秀憲		

第60回通常総代会は5月24日、午後2時より福光中央会館5階ホールで開催しました。

はじめに令和6年度に亡くなられた組合員85名の方々に黙祷を捧げ、JA綱領を全員で朗唱しました。開会にあたり、山本一男総代連絡協議会長（南蟹谷）、幅田浩司代表理事組合長からそれぞれ挨拶がありました。続いて令和6年度うまい米づくり運動推進優良生産組合の表彰が行なわれました。今年度の最優秀賞は祖谷生産組合（広瀬館）、優秀賞は梅野生産組合（山田）、奨励賞は香城寺生産組合（西太美）となり、幅田組合長から各生産組合代表者に表彰状が授与されました。

議事の審議では、事業報告及び剰余金処分案や事業計画案、賦課金の徴収等10議案が審議され、全議案が原案とおり承認されました。

議案審議後、安心して暮らせる地域社会をめざす取組みに関する特別決議案が上程され、JA青年部副委員長坂井晋氏から決議書の朗読をもって提案され、出席者の拍手多数で採決されました。



江田博史代表監事



富澤年司常務理事

代表理事組合長あいさつ

本日は第60回通常総代会を開催いたしましたところ、ご来賓の皆様、総代の皆様、准組合員代表の皆様には土曜日の日中大変お忙しい中ご出席賜り誠にありがとうございます。

昨年1月に発生した能登半島地震の復旧復興がなかなか進まない中、関税の引き上げをはじめとするアメリカの経済政策や米中貿易摩擦の再燃など、世界経済の不透明感がますます高まり、国内では物価上昇による消費支出の抑制など景気の失速が心配されています。なかでも米の不足感の強まりと価格の上昇が国内の消費者および生産者に大きな影響を与えています。

政府の備蓄米の放出に関連した農業政策の混乱もふまえて、今後の生産量や需給見通しに一層注視しながら、需要に応じた米の生産・販売・水田フル活用などに計画的に取り組むことが重要であり、農地の維持と農業者の所得増大が大きな課題となっています。

昨年、25年ぶりに改正された食料・農業・農村基本法に基づき、農業者が将来展望をもって生産に取り組むため、適正な価格形成の実現や国民理解の醸成に向けた施策が必要となっています。農業の構造転換を進め、食料安全保障の確立を目指すため、今後もしっかりと要望・要請をしていかなければなりません。

米づくりにおいては、猛暑とカメムシの大量発生もあり、収穫量は減りましたが、皆様方の適切な水管理と高温対策により、高い1等米比率を確保できました。

労働力不足が課題となっている中で、農業生産の効率化や低コスト化および収量・品質向上のため、ドローンや自動運転技術を活用した省力化技術等、これまでの実証実験をふまえて、今年度から特にスマート農業技術体系の確立へ向けて強力に取り組んでまいりたいと思っています。

農協の事業であります、金融事業では、昨年後半以降の日銀の政策金利が上昇したことなどにより運用収益は増えました。

購買事業では、肥料等の価格高騰が少し落ち着いてきており、生産資材の供給高は減りました。

たが、そのほかの部門が好調で、特にセルフSでは近隣地域からの顧客も増え、購買全体の供給高は増えました。

利用事業では、米の収穫量が減ったことにより乾燥調製の利用料収益も減りましたが、販売事業においては、米価の上昇により販売高が増え、農家の経営にとっては少し明るい兆しとなりました。JAの収益となる販売手数料は販売金額ではなく販売数量によるところとなっており、6年産の収穫量は減りましたが、全国的な米不足により販売進度が早回ったため、結果として販売収益は増えました。

事業総利益は前年より増え、事業管理費を差し引いた事業利益につきましても、3年ぶりの黒字となり、なんとか例年の基準で配当ができる当期剰余金を確保することができました。

大変厳しい決算結果の中で、皆様の積極的な協同活動への参加に改めて感謝いたします。

次年度におきましても依然として厳しい状況が予想されますが、引き続き出向く体制のもと、組合員・利用者の負託に応える努力を続けるとともに、ひとつひとつの事業について採算性を考えた業務を遂行し収支改善に努めてまいります。

今年度は、第17次の協同活動強化運動の初年度として、営農では「次世代へつなぐ福光農業の実現」、生活では「暮らしに安心できるJAとしての貢献」、経営では「次代へつなぐ地域に根ざした協同組合を目指して」を踏まえ、メインテーマである「安心して暮らせる地域社会をめざして」、サブテーマとしての「持続可能な農業と豊かな地域社会づくりへの貢献」をめざして取り組んでまいります。

大変大きな課題があるこの1年、皆様と共にしっかりと取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様方のご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、総代および准組合員代表の皆様をはじめ組合員及び地域の皆様の農協へのご理解と大きな積み上げに心から感謝申し上げますとともに、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

安心して暮らせる地域社会をめざす取組に関する
特別決議（案）

私たちの住む福光地域において、少子高齢化・人口減少からくる「担い手不足」さらには「地域コミュニティ」の機能低下は、もはや一刻の猶予もない喫緊の課題です。こうした情勢のもと、私たちは以下のとおり組織運動を展開していきます。

1. 次世代の担い手確保や多様な農業者への支援、環境へ配慮した農業の推進
2. 農業生産基盤を支える総合事業を通じた、「農業所得増大」・安全安心な国産農畜産物の安定供給」の実現
3. 地域社会の活性化・地域コミュニティの維持による地域社会の持続的発展
4. 協同組合の助け合いの力による役割や価値に対する重要性の認識と社会への情報発信による理解への醸成推進
5. 将来に渡り組合員・利用者のニーズに応え価値の提供の為、不断の自己改革を通じ持続可能な経営基盤確立への取組み

以上決議する。

令和 7 年 5 月 24 日
福 光 農 業 協 同 組 合
第 60 回 通 常 総 代 会



石崎敏行常務理事



坂井晋青年部副委員長

総代会での質問

Q 南砺市の基準反収について現状とかけ離れた数字が設定されているが、農協として南砺市再生協議会に対し現状に見合った設定にするよう対応を求めたのか。

A 基準反収を示している南砺市再生協議会

や基準反収の基となる収量調査を行っている北陸農政局に対し基準反収が実情に合っていないので、見直しの必要性について機会があるたびに要望している。

事前説明会での主な質問やご意見など

組織体制関連

Q 次期繰越剰余金が6千万円と昨年より2千万円大きくなっているが、それだけ必要なのか。

A 事業利益は3年ぶりに黒字となったが、経営環境は依然厳しい状況であり、今後も組合員が安心して事業サービスを利用いただくために繰越金が必要となります。

Q 剰余金処分案の農業振興積立金とは。

A 3年前に設立した積立金で、予期せぬ不測の事態など組合員の農業所得が大きく下がった場合に取り崩す組合員のための積立金である。時間はかかるが目額は10億円としている。

Q 第59年度（いまの姿）と第60年度（あしたの姿）で、前年度の反省や課題を踏まえて今年度の事業計画が立てられているか。事業の整合性・継続性も必要だが、今年度はどの部分に重点をおいて事業計画を策定されているのか。

A 第59年度からの重要な課題として、①自己改革としての協同活動強化運動の展開、②農家所得向上に向けたスマート農業の実践等を挙げている。

総代会の議案説明では、当農協の自己改革の内容や協同活動強化運動の取り組み内容の説明は省略もしくは簡単に説明しているが、今後とも協同活動運営審議委員会等で年度毎、部会毎に組合員の意見協議を充実し、事業に反映させていきたい。

また、農家所得向上に向けても、新たな農政政策やスマート農業の実践に対応するべく新たな部署（農政・スマート農業推進課）を設置して、より専門的に取り組むこととしている。

Q 中長期計画が示されているが、令和7年度以降同じ数字が記載されているものも多々ある。もう少し方向性が読み取れるような計画であるべきなのではないか。

A 中長期経営計画は3年に一度出している。

同じ数字が並んでいる項目が多いとの指摘ですが、2、3年先とはいえない具体的な数字として示すのは難しい。また南砺市の人



口、農業者人口が減少する中、将来の実績は減少すると思うが、少しでも現状を維持したいという思いである。

金融関連

Q 農林中金が巨額の赤字を出したことは知っているが、外部出資の明細によれば、今年7・2億円の増資を行っている。また、損益計算書の事業外収益の受取出資配当金を見ると、昨年より約5千万円減少している。これは農林中金からの本来得られるべき出資配当がなかったからではないか。であるならば、農協からは計8億円近くが農林中金に流れたということなのか？

A 農林中金は系統組織であり、農林中金の経営が危なくなれば、当JAの経営にも影響が出ることから7・2億円の増資を行ったが、以前より約6億円の劣後ローンがあり、それを昨年いったん償還をしたのち、後配出資として7・2億円出資した。そのため実際に農協から資金が出たのは1・2億円である。また、今年3月28日に期限付きの劣後ローンとして4億円の貸付を行った。また、出資配当が5千万円減少しているのは、農林中金の出資配当がなかったためです。



Q 貸借対照表の純資産の部で、「その他有価証券評価差額金」がマイナスとなっているが、どういったことか。

A 当農協では皆様からの貯金の一部を有価証券にて運用している。有価証券資産は7、203百万円（有価証券運用率・約10・7％）で、内訳は国債が5、916百万円・地方債1、199百万円・政府保証債87百万円であり、昨年度の有価証券の資産運用収益（利息）は76百万円である。

その他有価証券評価差額金は、保有している有価証券の時価額は現在ではマイナスで評価差額金として計上されているが、満期まで保有すれば額面で償還されるので、特に問題ない。また、リスクの高い証券は購入していないし、自己資本比率の計算にも含めていない。

営農関連

Q 今年から出来た営農部の農政・スマート推進課はなにをする課なのか。

A 新たな食料・農業・農村基本計画に基づく米政策の見直しに対応し、スマート農業を強力に推進するために設置した。

Q 米価が上昇したことを受けて米の取扱高が22・6億円と昨年の18億円に比べて大きく上昇している。このことが農協の損益計算書には反映されていないように思うがなぜか。

A 米価上昇による直接的な農協の決算への影響はない。当組合は米の販売手数料を「取扱量」に応じていただいているので、米価上昇によって収益が上がるものではない。

Q 米価について、消費者価格と生産者価格に乖離があるように思えるが、実際はどうなのか。

A 米価の乖離については、当農協は農家からの受託販売方式をとっており、他の卸業者のような買取販売方式でないため、一部流通



経費・JA手数料を除き、すべて生産者に米価高騰部分が還元される。全国的に見ればJA系統利用率は26％前後であり、備蓄米を大量落札したJA系統ばかりが報道等で

変に話題となっているが、実際とは違うと認識している。

Q 米価が上がっている中、他の集荷業者へ流れるなど農協への出荷量が減るのではないか。

A 農協以外の集荷業者の動きが活発になっている事実は認識している。農協以外の集荷業者へ流れないように早めに7年産米概算金と単価の「最低保証額」をお示ししているところである。また6年産米の仮精算金が7月に支払われる予定になっていることも周知してきた。

Q うまいっこ倶楽部を利用して、最近の値上がり著しい。今の情勢では致し方ないと思うが、年間計画をしているにも関わらず、通知もなく上がっているのは残念。

A うまいっこ倶楽部の価格は、商品お買い上げ時の玄米標準価格の500円引（30kgあたり）。昨年の秋以来、価格改定は何度かあり、初回に値上げするお知らせはさせていたいただきましたが、その後は事前に価格を公表すると混乱が起こることも想定されるので特に通知はしていません。

Q 損益計算書の指導事業の収入、支出の内訳は。

A 指導事業には営農指導・生活指導があり、収入は賦課金や補助金、検診料等で、支出は営農対策費や対策事業費、健康管理活動費、資料代、広報活動費等である。

Q 乾燥調製施設の計画が前年対比増加しているが、利用料の値上げをするのか。

A 値上げの予定はない。令和6年産米の収量が計画よりも少なかったが、令和7年度の値は栽培面積から出した適正な計画の数値なので、そのような前年対比の数字となった。

Q 賦課金の対象となる農地は。

A 地目が「田」の面積で徴収致します。内容は地区生産組合長にも確認いただいております。

Q 乾燥調製施設の運用もあるが、高温耐性品種としての「富富富」の導入は、JA福光として考えているのか。近年、県下平均に比べて上位等級比率は高いが、選別等で特別なことをしているのか。

A コシヒカリ、てんたかく、てんこもりの販売が堅調であり、今のところ「富富富」を増やすことは考えていない。また、農家の皆様の徹底した栽培管理により、均一かつ高品質な米の生産で、通常選別で上位等級がとれている。皆様の日頃の栽培管理に感謝したい。



令和6年度（第59年度）決算報告書

1. 貸借対照表

令和7年2月28日現在
(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
信用事業資産	64,106,284	信用事業負債	67,183,376
現 金	185,114	貯 金	67,006,947
預 金	51,678,297	その他の信用事業負債	173,557
有価証券	7,203,180	債務保証	2,871
貸出金	4,741,448	共済事業負債	161,738
その他の信用事業資産	306,466	経済事業負債	453,408
債務保証見返	2,871	雑 負 債	142,030
貸倒引当金(控除)	▲ 11,092	諸引当金	41,275
共済事業資産	306	負 債 の 部 合 計	67,981,827
経済事業資産	1,303,271	組合員資本	5,235,829
雑 資 産	110,659	(1)出資金	965,646
固定資産	1,942,627	(2)資本準備金	16,642
有形固定資産	1,933,102	(3)利益剰余金	4,256,150
減価償却資産	6,993,277	(4)処分未済持分	▲ 2,610
減価償却累計額(控除)	▲ 5,691,006	評価・換算差額等	▲ 790,155
土地	630,830	その他の有価証券評価差額金	▲ 790,155
無形固定資産	9,525	純 資 産 の 部 合 計	4,445,673
外部出資	4,951,534	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	72,427,500
前払年金費用	2,035		
繰延税金資産	10,783		
資 産 の 部 合 計	72,427,500		

2. 損益計算書

自 令和6年3月 1日
至 令和7年2月28日
(単位：千円)

科 目	金 額
事業総利益(A)	1,274,587
信用事業総利益	387,616
共済事業総利益	211,075
購買事業総利益	362,599
販売事業総利益	84,493
保管事業総利益	36,181
利用事業総利益	145,364
介護保険・福祉事業総利益	65,505
その他事業総利益	7,260
指導事業収支差額	▲ 25,505
事業管理費(B)	1,252,641
事業利益(C)=(A)-(B)	21,946
事業外収益(D)	51,610
事業外費用(E)	21,667
経常利益(F)=(C)+(D)-(E)	51,889
特別損失(G)	1,163
税引前当期利益(H)=(F)-(G)	50,726
法人税・住民税及び事業税(I)	1,510
法人税等調整額(J)	1,402
当期剰余金(K)=(H)-(I)-(J)	47,813
当期首繰越剰余金(L)	45,509
税効果調整積立金取崩額(M)	1,402
生産安定対策等積立金取崩額(N)	1,067
当期末処分剰余金(O)=(K)+(L)+(M)+(N)	95,791

3. 剰余金処分計算書

(単位：円)

科 目	金 額
当期末処分剰余金(P)	95,790,553
剰余金処分額(Q)	30,496,574
利益準備金	10,000,000
任意積立金	10,000,000
(農業振興積立金)	(10,000,000)
出資配当金	3,435,780
事業分量配当金	7,060,794
次期繰越剰余金(R)=(P)-(Q)	65,293,979

- (注) 1. 出資配当の割合は次のとおりです。
年0.36% 但し、年度内増資及び新規加入は日割計算
2. 事業の利用分量に対する配当の基準は次のとおりです。
(但し消費税抜の表示額)
米出荷量 1袋(60kg)当たり 10円の割合
肥料供給高 1,000円当たり 10円の割合
農業供給高 1,000円当たり 10円の割合
3. 次期繰越剰余金には営農指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額10,000,000円が含まれています。
4. 任意積立金の積立目的は次のとおりです。
【農業振興積立金】
農産物価格や生産資材価格の著しい変動もしくは大規模な自然災害など、予期せぬ不測の事態に備え、地域農業の継続に必要な資金を確保するため

令和7年度（第60年度）事業計画

令和7年3月1日から令和8年2月28日まで

＜基本方針＞ 協同活動強化第17次3か年運動の初年度として財務の健全化、内部統制の整備、コンプライアンス体制の強化を図りつつ、下記の3本柱により、持続可能な農業と地域共生の未来づくりのため、安心して暮らせる地域社会をめざします。

- ☆ 次世代へつなぐ福光農業の実現
- ☆ 暮らしに安心できるJAとしての貢献
- ☆ 次代へつなぐ「地域に根ざした協同組合」を目指して

○事業計画 (単位：千円)

事業	種類	前年度実績	本年度計画	計画/実績対比
指導事業	営農・生活・情報事業	▲ 30,397	▲ 45,710	150.4%
信用事業 (期末残高)	貯金	67,006,947	66,260,000	98.9%
	貸出金	4,741,448	5,008,000	105.6%
	預金	51,678,297	50,240,888	97.2%
	有価証券	7,203,180	7,800,000	108.3%
共済事業	長期共済保有高	122,586,065	120,397,000	98.2%
購買事業 (取扱高)	生産資材	1,127,530	1,156,250	102.5%
	生活物資 (生活・自動車・燃料)	1,492,665	1,448,260	97.0%
	計	2,620,195	2,604,510	99.4%
販売事業	販売高 (受託販売品)	2,709,354	2,747,500	101.4%
保管事業	取扱高	36,660	30,770	83.9%
利用事業	生産施設利用取扱高	378,130	392,150	103.7%
	生活施設利用取扱高	31,913	29,000	90.9%
	計	410,044	421,150	102.7%
介護保険・福祉事業	事業収益	93,741	90,730	96.8%
農地中間管理事業	事業収益	9,920	4,320	43.5%
簡易郵便局事業	取扱手数料	7,756	7,000	90.3%
旅行事業	取扱高	470	520	110.6%
事業管理費		1,252,641	1,281,360	102.3%
経常利益		51,889	62,710	120.9%
当期剰余金		47,813	37,710	78.9%

○賦課金の賦課計画 (単位：千円)

項目	金額	賦課方法	賦課月日	徴収期日
組合員割	750	正組合員 2,500戸×300円/戸	9月20日	11月13日
耕作反別割	4,750	田 2,375ha×200円/10a	9月20日	11月13日
合計	5,500			

徴収方法：徴収最終日までに納入のないものについては、その期日をもってこの組合の貯金口座から振替決済する。

令和7年度南砺市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

(福光水田農業推進協議会)

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

農用地の90%以上が水田で典型的な稲作地帯であり、水稻作を支援しながら効率的な水田等の利用と安定的な戦略作物等の生産を維持するため、備蓄米・加工用米・米粉用米・輸出米・WCS用稲・飼料用米を組入れ、麦・大豆等の品質向上、麦跡利用の推進を行っている。
集落営農等の担い手の経営シェアは、8割を占めているが、就農者の高齢化による担い手の確保などが心配される。

2 高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

収益力向上のため高収益作物としてJAの稼げる！とやまの園芸産地支援事業及び富山県の推奨品目の導入を推進する。導入に係る課題として専用機械の導入コストがあるが機械の共同利用による普及拡大を図る。また、高収益作物の加工販売にも着手し、産地の確立及びブランド化への取り組みを図る。
非主食用米についても実需者とのマッチングの中で多様なニーズに対応しながら販路拡大を図ることで安定生産を継続しながら、さらなる低コスト技術等の導入で収益性の確保を図る。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

本地域は典型的な水稻地域であるため、継続的に米生産を行っていくうえで、安定した米価を維持するためには需要に応じた米生産が重要である。
このため、加工用米や米粉用米など主食用米と一体的な生産管理ができる非主食用米の取組拡大を推進する。
また、中山間地域等を中心に不作付地の発生防止や転換作物の固定化防止のため、水田機能の有無及び水田の利用状況の点検に努め、大麦・大豆等については団地化等により水田の有効かつ効率的な活用を図るため農地中間管理機構を活用し農地を担い手へ集積するとともに、水稻と転換作物とのさらなるブロックローテーション体系の構築を図る。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

- ・地域農業は稲作に適した生産条件にあることから、今後とも、稲作を中心とした水田農業を展開することとし、一定の需要量の確保を前提に必要な作付面積の確保を図り、カンントリーエレベーターの一元的利用の推進と、現在の能力12,320tを効率的に利用する作付体系を推進する。
- ・早生・中生・晩生の品種を組み合わせ、防除、収穫作業などの適期作業や気象リスクの分散並びに実需者の多様な用途への対応に配慮する作付体系を推進する。

(2) 備蓄米

- ・備蓄米については、主食用米と一体的な水田農業を展開し、落札実績に応じた作付面積の確保に努める。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

- ・飼料用米については、主食用とのコンタミネーションの防止、輸送コストの低減などの生産条件の整備状況を踏まえて作付導入・拡大を判断し、生産に当たっては、多収品種の導入等による低コスト化に努める。

イ 米粉用米

- ・米粉用米については、主食用米と一体的な水田農業を展開し、需要に応じた作付面積の拡大に努める。生産にあたっては直播栽培や高密度播種苗栽培技術等の導入による低コスト化を図る。

ウ 新市場開拓用米

- ・新市場開拓用米については、主食用米と一体的な水田農業を展開し、需要に応じた作付面積の拡大に努める。生産にあたっては直播栽培や高密度播種苗栽培技術等の導入による低コスト化を図るとともに、安定生産のため複数年（3年以上）契約栽培を推進する。

エ W C S用稲

- ・W C S用稲については、生産条件の改善や畜産農家と連携した需要に応じた生産を推進する。

オ 加工用米

- ・加工用米については、主食用米と一体的な水田農業を展開し、需要に応じた作付面積の拡大に努める。また、直播栽培や高密度播種苗栽培技術等の導入による低コスト化に努める。

(4) 麦、大豆、飼料作物

- ・大麦生産にあたっては、需要に応じた作付面積、生産量及び品質の確保を基本に、生産性の向上に向け担い手への集積及び団地化を積極的に推進する。また、①排水対策の徹底、②土づくりの実践、③適正な播種、④赤かび病等の防除の徹底、⑤適正な収穫及び乾燥・調製などの基本技術を徹底し、収量向上や高品質な大麦の生産を図る。

- ・大豆生産にあたっては、需要に応じた作付面積、生産量及び品質の確保を基本に、生産性の向上に向け担い手への集積及び団地化を積極的に推進する。また、①土づくりの実践、②排水対策の徹底、③適期の2回培土の実施、④干ばつ時のかん水の励行、⑤適期内の適正な収穫などの基本技術を徹底し、収量の安定化や高品質な大豆の生産を図る。

また、水田フル活用の観点から大麦跡における2毛作作付を推進する。

- ・飼料作物にあたっては、畜産農家が自ら生産する場合を含め、需要に応じた作付面積、生産量の確保を基本に、生産性の向上に向け担い手への集積及び団地化を推進する。また、収量の安定化のため排水対策の徹底を図る。

(5) そば、なたね

- ・主穀作経営体による複合化への検討品目として推進し、需要に応じた生産を図る。

また、水田フル活用の観点から大麦跡における2毛作作付を推進する。

(6) 高収益作物

- ・主穀作経営体による複合化、麦跡の農地の有効利用を推進し、野菜等の園芸作物の導入を図る。また、地域振興作物である人参、キャベツ、アスパラガス、甘藷、かぶ等（別表）への機械化体系の導入や作付け地の集団化等により、効率的な生産体制の整備、省力・低コスト化を推進し、生産拡大を図る。

- ・特に県の推進品目である人参・キャベツ・玉ねぎ及び地域の野菜戦略品目とするアスパラガス・ブロッコリーについてはブランド化による付加価値向上を進めながら生産拡大を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位: ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	1499.9		1559.3		1500.0	
備蓄米	6.5		6.7		6.0	
飼料用米	50.8		45.6		60.0	
米粉用米	99.6		83.1		92.0	
新市場開拓用米	4.9		4.9		10.0	
W C S用稲	41.0		45.7		41.0	
加工用米	323.9	6.8	324.5	7.0	348.0	6.0
麦	196.1	5.3	181.0	5.0	180.0	
大豆	178.1	122.7	154.9	107.5	155.0	110.0
飼料作物	4.7		3.1		6.0	
・子実用とうもろこし						
そば	9.3	6.3	11.4	7.0	9.0	6.0
なたね						
地力増進作物	7.9	0.6	5.0		3.0	
高収益作物	22.3	11.6	22.7	10.6	25.0	12.0
・野菜	22.1	11.6	22.5	10.6	24.7	12.0
・花き・花木						
・果樹						
・その他の高収益作物	0.2		0.2		0.3	
畑地化	3.8		0.0			

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	使途名	目標	前年度実績		目標値	
				年度		年度	
1-1、 1-2	(基幹作) 大麦、大豆、飼料作物	排水対策基本助成	額縁明渠＋心土破碎実施率 大麦 大豆 飼料作物	6	37.2% 79.4ha 25.5ha 3.1ha	8	40.0% 76.3ha 12.2ha 3.9ha
2-1、 2-2	(二毛作) 大豆・そば	高度利用加算	大麦跡大豆・そば作付率 大豆 そば	6	67.6% 122.7ha 6.3ha	8	64.0% 110.0ha 6.0ha
3	(基幹作) 加工用米・米粉用米 新市場開拓用米	加工用米・米粉用米 新市場開拓用米基本助成	加工用米面積 米粉用米面積 新市場開拓用米	6	317.1ha 99.6ha 4.9ha	8	342.0ha 92.0ha 10.0ha
4	(基幹作) 加工用米・米粉用米 新市場開拓用米	加工用米・米粉用米 低コスト技術加算	低コスト技術導入率	6	57.0% (加工 173.5ha、 米粉 61.9ha、 新市場開拓用米 4.9ha)	8	65.0% (加工 188.6ha、 米粉 60.2ha、 新市場開拓用米 3.3ha)
5、6	(基幹作、二毛作) 地域振興作物、 薬用作物	地域振興作物基本助成	地域振興作物作付面積	6	22.1ha	8	25.0ha
7、8	(基幹作、二毛作) アスパラガス、ブロッコリー、 人参、キャベツ、玉ねぎ	特産重点品目加算	特産重点品目作付面積	6	16.4ha	8	18.0ha
9	(基幹作) そば	そば基本助成	そば作付面積	6	3.0ha	8	3.0ha
10	(基幹作)新市場開拓用米	新市場開拓用米助成	作付面積	6	4.9ha	8	10.0ha
11	(基幹作)新市場開拓用米	新市場開拓用米複数年契約	新市場開拓用米取組面積の内 R6～3年以上の複数年契約取組面積	6	4.9ha	8	10.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
 ※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名：富山県

協議会名：南砺市農業再生協議会（福光水田農業推進協議会）

整理 番号	使途 ※1	作 期 等 ※2	単価 (円 /10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1-1	排水対策基本助成 (額縁明渠＋心土破碎)	1	6,000	大麦・大豆・飼料作物	対象作物において排水対策(額縁明渠＋心土破碎)を実施した場合に支援
1-2	排水対策基本助成(額縁明渠)	1	5,000	大麦・大豆・飼料作物	対象作物において排水対策(額縁明渠)を実施した場合に支援
2-1	高度利用加算(二毛作大豆)	2	10,000	(二毛作)大豆	大麦跡に対象作物を連作した場合に支援
2-2	高度利用加算(二毛作そば)	2	3,000	(二毛作)そば	大麦跡に対象作物を連作した場合に支援
3	加工用米・米粉用米基本助成	1	12,000	(基幹作)加工用米・米粉用米	作付け面積に応じて支援
4	加工用米・米粉用米 低コスト技術加算	1	2,500	(基幹作)加工用米・米粉用米	整理番号3の該当者のうち、水稻生産面積の30%以上を直播もしくは高密度播種育苗栽培を実施する生産者を対象に支援
5	地域振興作物基本助成	1	13,000	(基幹作)別表	対象作物に対して作付け面積に応じて支援
6	地域振興作物基本助成(二毛作)	2	5,000	(二毛作)別表	対象作物に対して作付け面積に応じて支援
7	特定重点品目加算(基幹作)	1	36,000	(基幹作)アスパラガス、ブロッコリー、 人参、キャベツ、玉ねぎ	対象作物に対して作付け面積に応じて支援
8	特定重点品目加算(二毛作)	2	32,000	(二毛作)アスパラガス、ブロッコリー、 人参、キャベツ、玉ねぎ	対象作物に対して作付け面積に応じて支援
9	そば基本助成	1	0	(基幹作)そば	作付け面積に応じて支援
10	新市場開拓用米助成	1	0	新市場開拓用米	作付け面積に応じて支援
11	新市場開拓用米複数年契約	1	0	地力増進作物	作付け面積の内 R6～の複数年契約面積に応じて支援

- ※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。
 ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができますものとします。
 なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。
- ※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。
- ※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。
- ※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

8 産地交付金の活用方法の明細

1. 地域農業再生協議会名

福光水田農業推進協議会

2. 活用予定額の総括表

(単位：円)

協議会等名	配分枠(A + B)			活用予定額
		当初配分 (A)	追加配分 (B)	
福光水田農業推進協議会	86,242,000	86,242,000		85,949,800

(注) 追加配分が未定の段階にあっては、該当箇所を空欄により作成することとします。

令和7年度産地交付金 単価一覧表(案)

整理 番号	使 途	R7単価 (円/10a)	R6単価 (円/10a)	基幹作:1 2毛作:2	大麦	大豆	飼料 作物	米粉 用米	飼料 用米	WCS	加工 用米	そば	野菜	輸出 用米	備 考
1-1	排水対策基本助成 (額縁明渠+心土破碎)	6,000	6,500	1	○	○	○								大麦・大豆・飼料作物排水対策
1-2	排水対策基本助成(額縁明渠)	5,000	5,000	1	○	○	○								大麦・大豆・飼料作物排水対策
2-1	高度利用加算(大豆)	10,000	11,000	2		○									大麦跡大豆
2-2	高度利用加算(そば)	3,000	3,000	2								○			大麦跡そば
3	加工用米・米粉用米・輸出用米基本助成	12,000	13,000	1				○			○				取組面積
4	加工用米・米粉用米・輸出用米 低コスト技術加算	2,500	3,000	1				○			○				直播・密苗の取組(水稻面積の30%)
5	地域振興作物基本助成	13,000	13,000	1									○		出荷・販売を伴う野菜
6	地域振興作物基本助成(二毛作)	5,000	5,000	2									○		出荷・販売を伴う野菜(二毛作)
7	特産重点品目加算	36,000	36,800	1									○		3の内県及び福光の推奨品目
8	特産重点品目加算(二毛作)	32,000	32,500	2									○		4の内県及び福光の推奨品目
9	そば基本助成	20,000	20,000	1								○			取組面積
10	新市場開拓米助成	20,000	20,000	1										○	輸出用米取組面積
11	新市場開拓用米助成複数年契約加算	10,000	10,000	1										○	初年度取組面積(R6～複数年契約分)
県1	戦略作物等二毛作助成	13,000	12,600	2	○	○	○	○	○	○	○	○			対象作物による二毛作
県2-1 2-2	耕畜連携助成	9,000	9,500	1,2						○					畜産農家と連携した飼料作物・ WCS用稲・飼料用米
県3	米粉用米拡大助成	7,000	7,400	1				○							前年からの基幹作拡大面積
県4	飼料用米拡大助成	2,000	2,100	1					○						前年からの基幹作拡大面積
県6	園芸二毛作助成	5,000	5,300	2									○	○	出荷・販売を伴う野菜(二毛作)
県8-1 8-2	大豆生産性向上・拡大助成	7,000	7,400	1,2		○									大豆の前年からの拡大面積
県9	新市場開拓用米複数年契約加算(継続分)	3,000	3,000	1										○	継続取組面積(R6～複数年契約分)

幼穂形成期～出穂期頃の栽培管理のポイント

◎稲体の活力維持

1 水管理

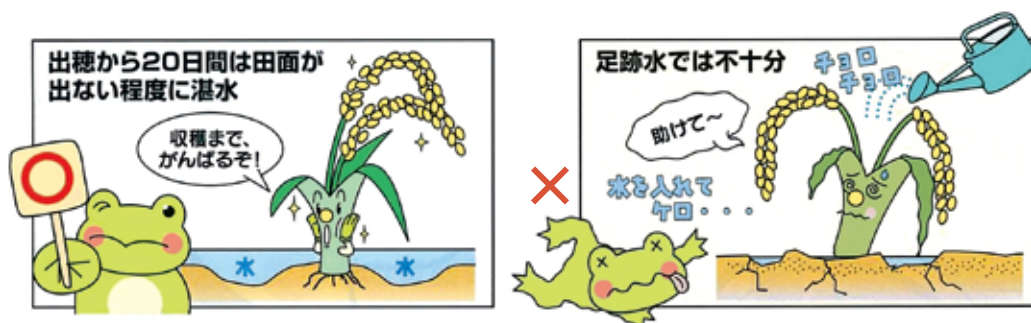
①幼穂形成期～出穂期は飽水管理

幼穂形成期以降は、稲の水分要求量が高まります。水不足になると肥料の吸収効率が低下し、適切な葉色が維持できなくなります。



②出穂期以降は湛水管理

出穂後20日間の湛水は、葉色の低下を防止し白未熟粒の発生を抑制します。



●その後、収穫5～7日前まで、間断かん水を行い、適正な土壤水分の保持を

2 穂肥施用

肥効調節型肥料を使用した場合でも、出穂7日前頃の葉色が基準より淡い場合は追加穂肥を行い、登熟向上を図りましょう。

◎カメムシ退治で斑点米防止

近年、カメムシが多発しています

1 畦畔の草刈りの徹底

収穫まで、できるだけ雑草の穂が出ないように、こまめに草刈りを行い、カメムシの密度を抑えましょう。



アカヒゲホソミドリカスミカメ

2 本田防除は遅れずに!!

- ・畦畔まで薬剤がかかるよう散布してください。
- ・「散布量」「風向き」「周辺作物」等に注意して散布しましょう。
- ・早朝、夕方の風のない時に散布してください。



冷めても美味しい米 プレナス実証田

5月12日（月）、広瀬地区小山の水田で、今年で10年目となる実証展示圃の田植えが行われました。大手弁当チェーン「ほっともっと」や「やよい軒」を展開しているプレナス（本社：福岡県）との契約拡大に応じて毎年栽培内容を変えて共同で取り組んでいます。

同社が求めている「冷めても美味しく、弁当により適した中食米」の安定生産を目指して、肥料に関する実証が行われており、米の品質向上・均一化・収量向上を目指しています。

秋の収穫後には食味計などで分析し次年度への栽培方法に活かしていく予定です。



大麦刈取計画会議、大豆栽培研修会を開催

5月16日（金）、営農部アグリフロンティアセンターにて、大麦刈取計画会議が開催されました。会議では、大麦の生育状況や成熟期の予測、さらには情勢や生産販売計画、コンバインの稼働計画、荷受計画など、多岐にわたる項目が協議されました。

会議終了後には、大豆栽培研修会も実施されました。この研修会では、令和6年産の生産実績と収入、そして反省点が説明されました。特に、砺波農林振興センターの担当者からは、「大豆の重点技術対策」と題し、令和7年産に向けた排水対策、適正な播種、雑草防除といった具体的な技術対策について、詳細な説明がありました。参加者は熱心に耳を傾けており、高品質な大豆生産への強い意欲が感じられました。

各地区にて総代会事前説明会の開催

5月19～22日の4日間、各地区センターごとに総代会事前説明会が開催され、延べ275名の総代の皆様にご出席いただきました。

各会場では、総代会の議案説明のほか、活発な質疑応答が行われました。特に、組織体制、金融、営農の3つの分野において、多くのご質問や貴重なご意見をいただきました。



福光水田農業推進協議会定期総会の開催

5月29日（木）、ふくみつアグリフロンティアセンターで、各地区の代表者に参集いただき、令和6年度の事業報告、収支決算、令和7年度の事業計画、収支予算、水田収益力強化ビジョン（産地交付金）の活用方法について協議され、全議案承認されました。





JA YOUTH

石黒支部 活動報告

青年部 だより

こんにちは、石黒支部です。私たちは盟友38名で活動してます。石黒地区は様々な地域イベントがあり地域の皆様と協力し合いながら楽しく活動しています。

地域活動

地域活動としては、6月にかっぱ祭り・7月にねつおくり祭り・2月に雪いあかり祭りといった様々な地域イベントに参加しております。

昨年のねつおくり祭りでは、焼きそばや焼き鳥が大人気で長蛇の列ができるほど大盛況でした。今年もたくさんの人に喜んでもらえるように試行錯誤しています。



ねつおくり祭り



大盛況!!



雪あかり祭り



かっぱ祭り



定植



収穫



営農活動

営農活動では、石黒営農さんの協力のもとサツマイモの栽培を行いました。

サツマイモの定植では、盟友みんなでお話ししながら行い、収穫では地域の子供たちも参加しみんなで楽しく行うことができました。また、たくさんのサツマイモが収穫でき大盛り上がりでした。

今年もたくさん収穫できるよう上手に栽培したいです。

今後も石黒青年部は積極的に活動し、地域の皆さんと一緒に楽しく活動していきます。今年は自分たちが楽しむことで青年部の楽しさをPRしていきたいと考えています。当支部では、随時盟友の方を募集しております。気兼ねなくご参加ください。

女性部 だより

太美山支部 活動報告



こんにちは！太美山女性部です！
太美山支部は部員数37人で楽しく元気に活動しています！



集落活動



エコマーク品の商品研修や家の光を使った学習を積極的に取り入れています。
毎月集まって、楽しくおしゃべりしながら活動しています。



エコマーク品のあげらく天で作ったたこ焼きと、パウンドケーキです。
いろんなアレンジレシピを試したり、家庭のおすすめレシピを紹介したりしています。



総会



6年度の総会では富山県くらしのアドバイザーつくしの会の方々に、『安心安全なくらし講座』というテーマでお話をいただきました。

寸劇をとおして消費者詐欺に遭わないためにはどうすればいいのか。
もしもトラブルに遭ったときはどうすればいいのかを教えていただきました。

今回の旅行は金沢市に行きました。
観光名所を巡り、伝統工芸の金箔づくりの工程を見学しました。
見学後の金箔張りでは好きな場所に好きな柄の金箔を張りつけて、世界に一つだけの小箱を作りました。

親睦研修旅行



ガーデニング教室

毎年開催しているガーデニング教室では、色鮮やかな季節の花で寄せ植えを行いました。
お世話、お手入れの仕方を教わり、楽しくおしゃべりしながらお花を植えました。





熱中症にご注意を!

気象庁の予報では、今年の夏も高温になることが予想されています。

昨年度は、県内で農作業中に熱中症でお亡くなりになった事例が複数発生しており、熱中症の予防と、熱中症が疑われる場合の速やかな対処が重要になっています。

■こんな日は注意! 天気予報をこまめにチェック

- ①暑くなり始めや、急に暑くなった日
- ②風がない日や湿度が高い日
- ③暑さ指数(WBGT)が28以上となる日

※暑さ指数は、「環境省 熱中症予防情報サイト」で確認

熱中症警戒アラートが出たら特に注意!



■熱中症の予防には?

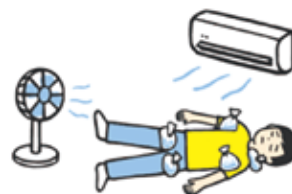
- ①気温が高い時間帯の作業は避けましょう!
- ②ビニールハウスや温室での作業は特にご注意!
- ③やむを得ず作業を行う場合は、十分な熱中症対策を!

・こまめな休憩や、水分・塩分補給

・単独での作業は避ける

・帽子、熱を逃がしやすい衣服を着用する、保冷剤を利用するなど

※高齢の方は、暑さを感じにくくなるので、特にご注意を!



■熱中症が疑われる症状

- ①めまい・立ちくらみがする
- ②筋肉痛がある、汗が止まらない
- ③頭痛・吐き気がする、体がだるい

※意識障害・運動障害は重度のおそれ!

■熱中症の応急処置

- ①すぐに作業を中断する
- ②涼しい場所に避難、衣服をゆるめる
- ③濡らしたタオルやうちわなどで体を冷やす
- ④水分、塩分を補給する

※水が飲めない、意識がない場合は救急車を

■令和7年6月1日から労働者を雇用する事業者に対し、労働者への熱中症対策を義務化

- ①早期発見のための体制整備
- ②重篤化を防止するための措置の実施手順の作成

問合せ先：富山県生活環境文化部環境政策課 (TEL:076-444-8727)
農林水産部農業技術課 (TEL:076-444-8292)

福光俳句会五月投句

山腹の余花眺めつつ駆る飛驒路

山車揺れて来るや客人左右へ散り

田起しの鳥も手伝ふ忙しさに

餌ねだる声にぎやかな燕の巣

いつ咲くやテイファニーてふ薔薇植ゑる

父と娘の走り軽やか初夏の朝

しっとりとしやくなげに雨蓮如坊

茄子苗を植ゑて安堵や夜の嵐

医王嶺の間近に見ゆる走り梅雨

医王短歌会六月詠草

枯れ枝と思ひしアジサイ葉が繁る我も在りたきしなやかな生

何とまあ五月に入りてもこの寒さこたつ欠かせぬ八十路の嘆き

大の里横綱が待つて来る来場所は満場一致で推薦される

学友と四十年ぶりの語り合ひ英気をもらひ再会誓ふ

「ありがとう」なんて響きのいい言葉共に使つてその場和めり

蒲公英の綿毛飛びゆく風ふけば早苗のゆるる田植を始まる

南砺市の花見を終へてえぞの地の子らに連れられ見る桜花

畑に植ゑし花々の苗はつらつと色も落らずに咲きはこつてゐる

仏さんにお礼をとげるとの言葉今やうやくに私の気持

駒形 隼男

梅島くにを

尾崎 悦子

利川 輝

直井 真

中山 朝

名村 五月

安田 富子

山下 喜就

齊藤よしえ

宮崎 平作

宮岸 昇

桃野 瑞恵

西井可祝子

山田 鈴子

山田美知子

直海 桂子

井口とし子



とっておき旬のレシピ 小アユの南蛮唐揚げ

ポイント

旬の小アユを楽しみましょう。ぎんなん串などの細い串を使い、清流を躍るように泳いでいる姿を表現します。

材料 4人分

小アユ	8尾		
塩・酒	各少々		
片栗粉・小麦粉	各大量		
ナス	1/4本	A	昆布だし 80ml
赤パプリカ	1/4個		レモン汁 20ml
黄パプリカ	1/4個		しょうゆ 20ml
揚げ油	適宜		砂糖 15g
かつお節	1つまみ		タデの葉 8枚
赤トウガラシ	1本		

作り方

〈下ごしらえ〉

小アユは塩を振り、酒をまぶして15分置く。水気を取って片栗粉・小麦粉をまぶし、ぎんなん串を刺して泳ぐ姿を作る。パプリカは1.5×3cmの短冊切りに、ナスはパプリカと同程度の大きさに切る。

- ①南蛮酢を作る。Aを混ぜ、一煮立ちさせる。かつお節を加えてこし、種を除いた赤トウガラシを加える。
- ②油を160度に熱し、ナスとパプリカを揚げて取り出す。
- ③油を170度に熱して小アユを揚げる。油から取り出し、冷めて表面が固まったら油を180度にして再度揚げる。揚げたての状態で串を抜き、①の南蛮酢に漬ける。
- ④皿に②と③を彩り良く盛り、タデの葉を添える。



鶏肉とキュウリをさっと炒めた香り良い一品 香油鶏片 (シャンユケイペン)

材料 6人分

鶏モモ肉	200g
酒	大さじ1/2
しょうゆ	大さじ1/2
しょうが汁	小さじ1/2
キュウリ	2本
干しいたけ	5枚
ネギ	2本
片栗粉	大さじ1
油	大さじ3
酒	大さじ1
砂糖	小さじ1
塩	小さじ2/3
しょうゆ	大さじ1
ごま油	大さじ1



作り方

〈下ごしらえ〉

鶏モモ肉は薄くそぎ切りにして酒、しょうゆ、しょうが汁で15分下味を付ける。キュウリは縦半分に切り、斜め5mm厚さに切り、干しいたけは戻して軸を除いてそぎ切り、ネギも斜め薄切りにする。

- ①鶏肉に片栗粉をまぶす。中華鍋に油を熱し、強火で鶏肉を炒めて火を入れる。
- ②干しいたけ、キュウリ、ネギの順に入れてさっと炒め、Aを混ぜ合わせて加え、盛り付ける。

くず粉を使った涼しげな和菓子 水牡丹 (みずぼたん)

材料 4個分

白あん	80g	くず粉	32g
梅肉	小さじ1/2	水	200ml
干しあんず	2個	グラニュー糖	40g

作り方

〈下ごしらえ〉

白あんに梅肉を混ぜて4等分に丸める。干しあんずは半分の厚さに切る。プリンカップにラップを入れる。このとき、ラップがカップの上に出るようにする。

- ①くず粉に水を少し加えて湿らせる。10分ほど置きに木じゃくしで混ぜ合わせ、よく溶かす。残りの水とグラニュー糖を合わせてよく溶かして火にかけ、木じゃくしを鍋底に付けてかき混ぜながら火を通す。
- ②少し塊ができた火から下ろし、全体が滑らかになるようかき混ぜる。再び火にかけて透明になるまでしっかり練る。
- ③火から下ろし、熱いうちに②をプリンカップへスプーン1杯くらい流して干しあんずを置き、丸めた白あんをのせる。その上から②の残りを流す。最初に流したくずと上から流したくずがしっかりとくっつくように菓箸などでならす。
- ④形を整えてラップの口を輪ゴムで閉じる。カップごと氷水に漬け、冷やし固める。
- ⑤ラップを外して菓子皿に盛り、クロモジ(材料外)を添える。



御隠居と熊さんのぜ・い・き・ん小話

所得税及び復興特別所得税の予定納税

熊さん…御隠居、税務署から「予定納税額の通知書」が届いたでやんす。予定納税って何でやんすか？

御隠居…予定納税とは、前年分の所得金額や税額などを基に計算した予定納税基準額が15万円以上となる場合に、原則その3分の1相当額をそれぞれ7月（第一期分）と11月（第二期分）に納めることをいうのじゃ。

熊さん…今年（令和7年分）の所得税を7月と11月に納めて、確定申告で、また納めるとなると、余計に納めることになるやせんか？

御隠居…熊さん、そうではないんじや。予定納税で納めた所得税及び復興特別所得税は、確定申告で精算することになるのじゃ。

熊さん…という、確定申告のときには、算出した税額から予定納税額を差し引くんでやんすね。

御隠居…その通りじや。差し引いた残りが来年度の確定申告の時に納める額になるのじゃ。逆に、算出した税額より予定納税額が多いときには、予定納税で納めた税金から納めすぎとなった額が還付されるんじや。

熊さん…そういえば、八つつあんところが、業績不振で昨年ほどの所得が見込めないと云ってでやんすが…。

御隠居…それは、大変じやのう。廃業や休業又は業績不振などの理由により、6月30日の現況で、今年（令和7年分）の「申告納税見積額（年間所得や所得控除などを見積もって計算した税額）」が、税務署から通知されている「予定納税基準額」よりも少なくなると見込まれる場合は、予定納税額の減額を申請すること



熊さん…御隠居、たまにはだなんて、それはないでやんす。

御隠居…減額を申請するとは、どんな手続をするでやんすか？

御隠居…第一期分の予定納税の減額を申請する場合は、7月15日（火）までに「予定納税額の減額申請書」を書面又はe-Taxで税務署に提出するのじゃ。

税務署はその申請について承認、一部承認又は却下のいずれかを決定して、その結果を書面又はe-Taxで知らせてくるのじゃ。

熊さん…承認されると予定納税額が減額されるんでやんすね。さっそく八つつあんに教えてくるでやんす。

御隠居…予定納税を納付する場合の納付期限は第一期が7月31日（木）じやよ。納付が遅れると期限の翌日から納付の日まで延滞税がかかる場合があるから注意が必要じや。

熊さん…そうならないためには、便利で安心な振替納税を利用することやんすね。

御隠居…振替納税の場合、自動的に引き落とされるから口座の残高に気を付けるのじゃな。振替納税の他に、ダイレクト納付やインターネットバンキング等を利用した電子納税などのキャッシュレス納付もあるぞ。それにしても、たまには熊さんもいい事を言うのう。

熊さん…御隠居、たまにはだなんて、それはないでやんす。

（砺波税務署）



納付方法

第3回定例理事会(5月16日)で協議・決定された事項

附議事項

- 第1号議案 令和7年度第1回監事監査の結果について
 - 第2号議案 令和6年度行政庁提出用監事監査実施報告書について
 - 第3号議案 行政庁提出用業務報告書について
 - 第4号議案 第60回通常総代会資料「私たちの姿」について
 - 第5号議案 令和7年度内部監査計画について
 - 第6号議案 就業規則の改定について
 - 第7号議案 令和7年度産米の出荷契約金に係る資金対応について
 - 第8号議案 令和7年度産農産物販売手数料等の設定について
 - 第9号議案 理事会稟議貸出について
- 質疑・協議のうえ、以上すべての議案について承認されました。

報告事項

1. 行催事の報告と予定について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 4月末取扱高・事業の実施状況について
4. 第1回ALM委員会報告及び第2・四半期の余裕金運用方針・計画について
5. その他
 - ・第27回福光農協長杯ペタンク大会の開催について
 - ・傷害保険の加入について

消防署からのお知らせ

食中毒に注意しましょう！

梅雨の時期は、食中毒菌の繁殖が活発になります。
食中毒は大きく分けて3つの種類があります。



●細菌性食中毒 (カンピロバクター、サルモネラなど)
↓食中毒菌が食品の中に混入したことによって起こる。

●ウイルス性食中毒 (ノロウイルスなど)
↓ウイルスが蓄積している食品を飲食したり、人の手を介したりすることで起こる。

●自然毒食中毒
↓フグや毒キノコなど。

ノロウイルスなどの「ウイルス性食中毒」が冬の時期に増えるのに対し、梅雨の時期から増えてくるのが「細菌性食中毒」です。
梅雨の時期は水分が豊富かつ気温が高いため、細菌の活動が活発になります。また、調理器具に付いた食品汚れなどがあれば、それを栄養に細菌は増殖していくので注意しましょう。

◎食中毒の予防方法

- つけない
・まな板と包丁、布巾などは熱湯や漂白剤で殺菌しましょう
- ・食べ物と調理器具、容器を分けて作業を行いましょう
- 増やさない
・調理後の料理は早めに食べる、または冷蔵庫で保存しましょう
- やっつける
・料理で使う食材は冷蔵庫で保存しましょう
- ・食品の中心部までしっかりと加熱しましょう



◎バランスの良い食事と適度な運動、
休養で菌に負けない身体を作りましょう。

厚生連だより

厚生連高岡病院 採血業務支援システム更新しました！

厚生連高岡病院
臨床検査部技師部長 南部 重一

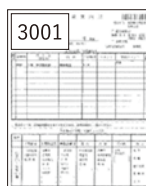
2025年3月25日より新規採血業務支援システムにて採血業務を開始しました。

<主な変更点>

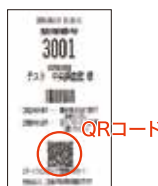
1. 採血受付と採血開始時刻を8:15から8:00へ変更しました。また、採血受付が基本自動受付となりました。(図1) 自動受付機による受付は、尿カップを同時に発行しても約15秒で完了します。自動受付機を2台設置したことで、受付待ち時間を大幅に短縮できました。
2. 病院受付番号と採血整理番号が同じ番号になりました。(図2) 患者さまが病院受付番号と採血室の整理番号を間違わなくなりました。(※一部システムの都合により別番号が発行される場合あり)
3. スマートフォンにて採血待ち時間が確認できるようになりました。(図3) (採血整理券に表示されているQRコードを読み取る) 採血室周辺にいらなくても、空いている場所で採血を待つことができます。また、待ち時間が明確になり、他の検査を受けることが比較的容易になりました。
4. 採血管準備装置を大型化したことにより、採血管誤作製防止ができます。また、採血台レイアウトを変更し、車いすでの採血がスムーズに行えるようになりました。



<図1 採血・尿採自動受付機>



<図2 病院受付番号と採血整理番号>



<図3 スマートフォンでの待ち時間確認画面>



お便り紹介

テーマ
□私のリフレッシュ方法
■フリーテーマ

■私のリフレッシュ方法は旅行です。日帰り旅行等合わせると年に10回以上しています。その土地の美味しいものを食べたり、四季それぞれの景色や温泉、遺産などを巡るのがとても楽しいです。

ルル 東太美 男性

■懸賞に応募する為にはがきを書くことです。当たる事を祈って楽しみながらやっています。当たった時が一番リフレッシュです

あふがん 愛知県 男性

■週に1回ですがテニスです。足は出なくても「あらあ〜」「あれえ〜」と大騒ぎ。爽快です。

K・K 石黒 女性

■疲れたなと感じた時は飼っているネコちゃんをひざの上に乘せて、ひたすらナデナデ♡ 元気を回復することができます！

おもち 吉江 女性

■温泉に行き、ゆっくりお湯につかること!! 南砺市にもいっぱいありますね。仕事のあとや運動のあと畑仕事のあとに温泉に入ると身体が温まり夜もぐっすりです。トイレに起きる回数も減る。高齢者支援券をもっと沢山貰えるとありがたい。

ナントの水ちゃん 北山田 男性

■最近、友人に誘われてヨガをはじめました。仕事のこと、家のことで頭がいっぱいの私にとっては他のことを考えられない時間はリフレッシュになっています。

みよん 広瀬 女性

■3月号の当選景品をいただきありがとうございました。私も勉強不足と段々と体力、記憶力、判断力、集中力が衰えて来ました。認知症予防にと少しでも頑張っております。

A 太美山 女性

■5月になって新小学1年生達もそろそろ慣れて来たこの頃だと思います。朝夕グループ通学していますが地域の大人達で子供達の安全を見守って行きたいものですね。

Yuji 東京都 男性

クロスワードパズルに挑戦!

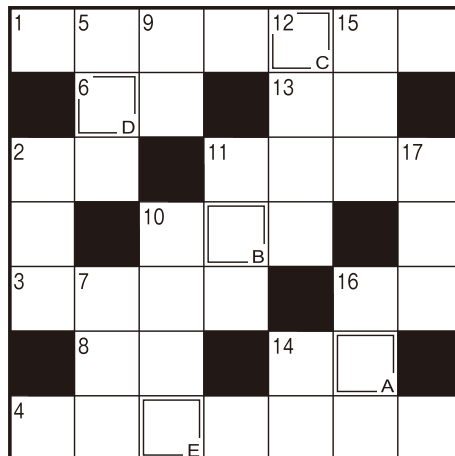
二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

タテのカギ

- 3人組のこと
- 閻魔大王がいるところ
- ハワイ州の州都、ホノルルがある島
- 浴衣を着て——を締めた
- ショッピングモールには多くの——が入っている
- 左右反対に映ります
- メロンの生産量が日本一である県
- 糸を通して布を縫います
- 1とその数自体しか約数を持ちません
- 俄万智の第一歌集『サラダ——日』
- 阿寒湖で育つものが有名な藻類

ヨコのカギ

- 夏休みの朝に通ってスタンプをもらいます
- 早起きは三文の——
- サーファーが乗ろうとするもの
- アルコール分が含まれていない飲み物
- 疑問文では上げることが多い
- 葛まんじゅうの中に包み込まれているもの
- デジタル時代になり——の文字を見る機会が減りました
- 騎手が乗っていません
- 観光、スクール、二階建てといえば
- 鳥の体に生えるもの
- うな重と一緒に——吸いを注文した



応募方法

下記の要領で郵便はがき、またはメールに必要事項①~③を明記してご応募下さい。正解者の中から、抽選で3名の方粗品進呈します。尚、正解者は本誌9月号で発表します。(粗品は当選者へ直接郵送します。)

7月31日必着

〒939-1732
JA福光組合員課
クイズ係
行

- 答え
【ファースト7月号】
〇〇〇〇〇
- テーマ
「私の特技」
フリーテーマ
身近にあった出来事、JA及び本誌へのご意見・ご感想などを記載下さい。
- 郵便番号・住所
氏名・性別・年齢
※当選者発表でペンネーム希望の場合は、別にご記入下さい。

アドレス:kumiaiin202@ja-fukumitsu.or.jp

当選者

ルルさん (東太美)
おもちさん (吉 江)
福光の熊さん (福 光)

おめでとうございます。

う米蔵とアグリ配送センター
で使える商品券
をプレゼントします。

5月号の解答



「シバザクラ」

編集後記

7月に入り、いよいよ夏本番! 毎日、うだるような暑さが続いていますね。JA福光管内でも、日中の農作業中は特に熱中症に警戒が必要です。こまめな水分補給はもちろん、休憩を多くとったり、無理のない範囲で作業を進めたりと、体調管理には十分お気をつけください。私も外に出る際は、帽子と冷たい飲み物が手放せません。(M.N)

7月～8月の主な行事予定

7月4日 第5回部長会議	8月5日 第6回部長会議
9日 北陸監査法人監査	6日 CI研究会発表会
12日 生産組合長全体研修会	業務研究会発会式
12～13日 農機フェア2025	8日 第1回賞罰委員会
16日 第5回経営検討会議	13日 第2回債権管理委員会
17日 営農専門委員会	17日 休日ローン相談会
第5回監事会	19日 第6回経営検討会議
第5回定例理事会	22日 第6回監事会
20日 休日ローン相談会	第6回定例理事会
21日 五穀豊穡祈願祭	29日 上半期末購買品・
23日 ライスコンビナート運営委員会	貯蔵品棚卸実査
24～25日 第1回内部監査	簡易郵便局資産実査
28日 第2回ALM委員会	

私たちの姿 5月末

組合員(法人・団体含)	正3,696人 准1,669人
みなさんからの貯金高	649億1,144万円
みなさんへの貸出金	51億1,904万円
長期共済新契約高	17億1,237万円
長期共済保有高	1,216億 267万円
販売品販売高	6,776万円
購入品取扱高	9億5,277万円
みなさんからの出資金	9億6,565万円
固定資産	76億2,402万円
減価償却費(-)	57億1,284万円

令和8年度 採用職員募集

令和8年度 福光農業協同組合の職員を下記の通り募集いたします。

就職を希望される方は、受験願書等必要書類を申込締切日まで本組合総務課へご提出ください。

企業説明会

日時：①令和7年8月14日(木) 午後1時30分
②令和7年8月25日(月) 午後1時30分
③令和7年9月5日(金) 午後1時30分
内容：会社概要、先輩職員との交流

会場：福光中央会館4階 五月の間
富山県南砺市荒木5318番地 TEL 0763-52-1335
※申込は総務課 天池までメール願います。
(mail: amaike7081@ja-fukumitsu.or.jp)

1. 募集受付及び申込締切日

◎専門・短大・大学卒業見込者及び満年齢35歳以下
令和7年8月4日(月)～9月12日(金)
※受験願書は『JA福光』HPの採用情報よりダウンロード下さい

2. 申し込み先

福光農業協同組合 管理室総務課
担当：天池 (mail: amaike7081@ja-fukumitsu.or.jp)
富山県南砺市荒木5318番地 TEL 0763-52-1335

3. 受験資格

◎令和8年3月に専門・短大・大学卒業見込者
◎満年齢35歳以下(令和7年8月1日現在)

4. 業務内容

☆事務全般 ☆金融共済窓口・営業
☆農業機械整備・営業 ☆SS係・ローリー配送
☆自動車整備・営業 ☆営農・生活指導
☆資材配送・店舗販売 ☆介護福祉

5. 試験の種類・日程と会場

(1) 試験日 令和7年9月22日(月)
(2) 筆記試験 午前9時00分～10時10分
◎作文 ※特定の課題を設けて行う
(3) 面接試験 午前10時30分～12時00分
(4) 試験会場 福光中央会館4階(福光駅前)
富山県南砺市荒木5318番地
TEL 0763-52-1335

6. 採用予定人数 5名

7. 受験提出書類

①履歴書(手書き・パソコンどちらでも可)
②受験願書
③成績証明書(学生のみ)
④卒業見込証明書(学生のみ)

監事からのお知らせ

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農業協同組合法(法第35条の5)及び農業協同組合法施行規則(第81条)に基づき、また、第30回JA全国大会決議を实践するため、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報(組合経営に関する事象に限る)の提供を求めています。

当組合の理事の組合経営に関する行為について、お気づきの点がございましたら、封書にて郵送もしくは地区センターに設置している「書類受箱」に投函下さいますようお願い致します。

福光農業協同組合

宛先：〒939-1732 南砺市荒木5318番地

福光農業協同組合監事会

代表監事 西村信二 宛

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似するものは受付致しかねますので、予めご了承下さい。